



# 地域学校協働活動だより

令和7年2月18日発行 福島県教育庁県北教育事務所

## 子ども一人一人への学習支援

訪問日:令和7年1月28日(火)

場 所:本宮市立岩根小学校

内 容:第4学年 図画工作科「のこぎり引き」での学習支援ボランティア



岩根小学校4年生は、図画工作科の学習で「のこぎり引き」を行いました。この日は、地域学校協働活動推進員の紹介により、ボランティア4名が学習支援のために来てくれました。

授業担当の先生がのこぎりの使い方、木材の切り方を説明し、作業が始まりました。ボランティアは、子ども一人一人を見ながら、のこぎりの使い方を教えていました。子どもたちは、ボランティアのアドバイスをよく聞いて、板の置き方や固定の仕方などを試行錯誤しながら、真剣に取り組んでいました。

切るのが  
早くなったね



教員とボランティアが連携し  
一人一人に合った学習支援



お〜うまい  
その調子!



安全に配慮して

### 【児童の声】

うまく切れない所を手伝ってもらいとても助かりました。ボランティアさんはうまいので、お手本になりました。

### 【学習支援ボランティアの声】

子どもが生き生きと活動しているのがよいです。子どもが体験から学ぶことは大切だと思います。

### 【地域学校協働活動推進員の声】

地域のさまざまな組織からボランティアを紹介してもらっています。大工などの専門職ではない人にも積極的に参加してもらっています。

### 【教職員の声】

ボランティアさんに、うまくいかない子への対応をしてもらえて、大変ありがたいです。安全面にも配慮してもらえて助かっています。

### 【校長先生の声】

ボランティアさんは、子どもがよく知っている地域の方なので、子どもが安心して教えてもらっています。



岩根小学校では、この他に水泳の学習支援をはじめ、入学当初の1年生が学校に慣れるまで、朝の準備を支援するなどさまざまな活動で、地域の方々に学習支援ボランティアとして協力をいただいています。日頃から地域と学校が連携して教育活動をすることで、子どもの学習活動が充実するとともに、学校の様子を地域の方々に理解してもらえ、学校と地域の良好な信頼関係をつくることができます。